

# ノリ養殖環境速報 KH-06-07 (播磨灘)

2025年1月6日 調査  
 2025年1月7日 発行

## 【概況と今後の動向見込み】

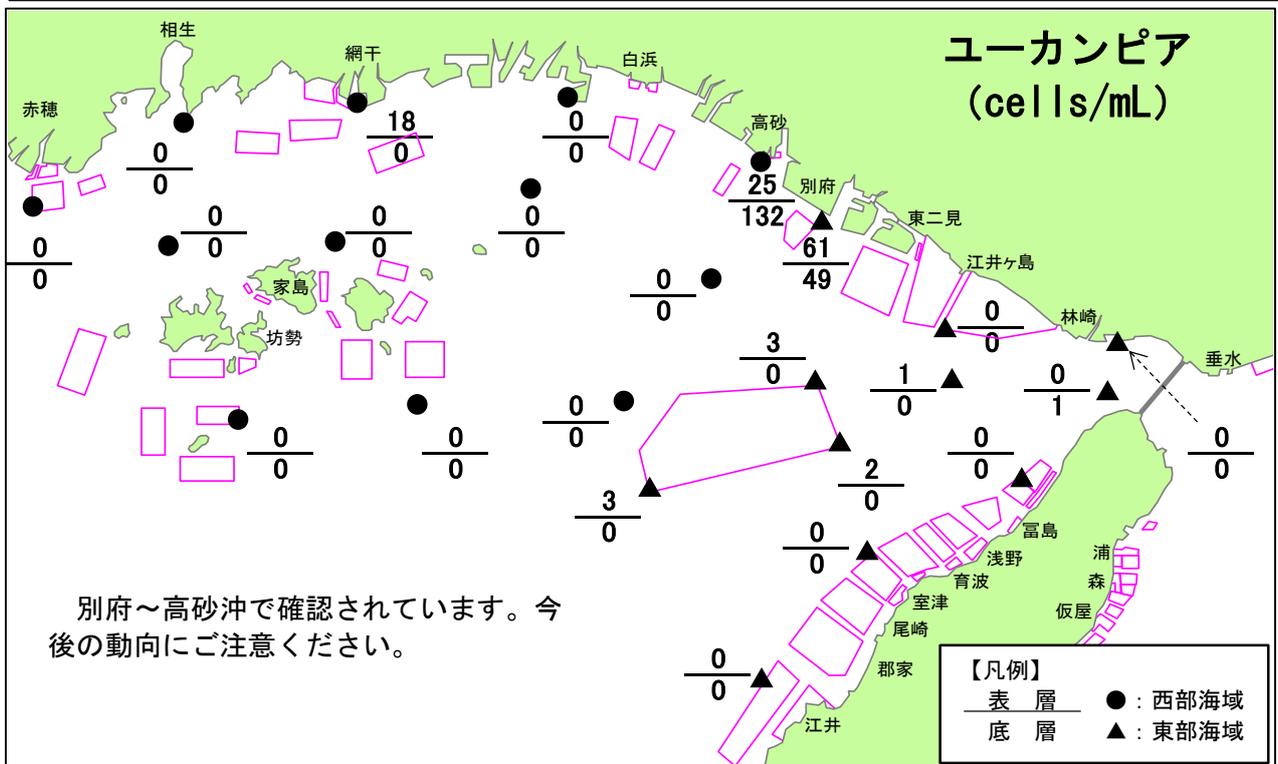
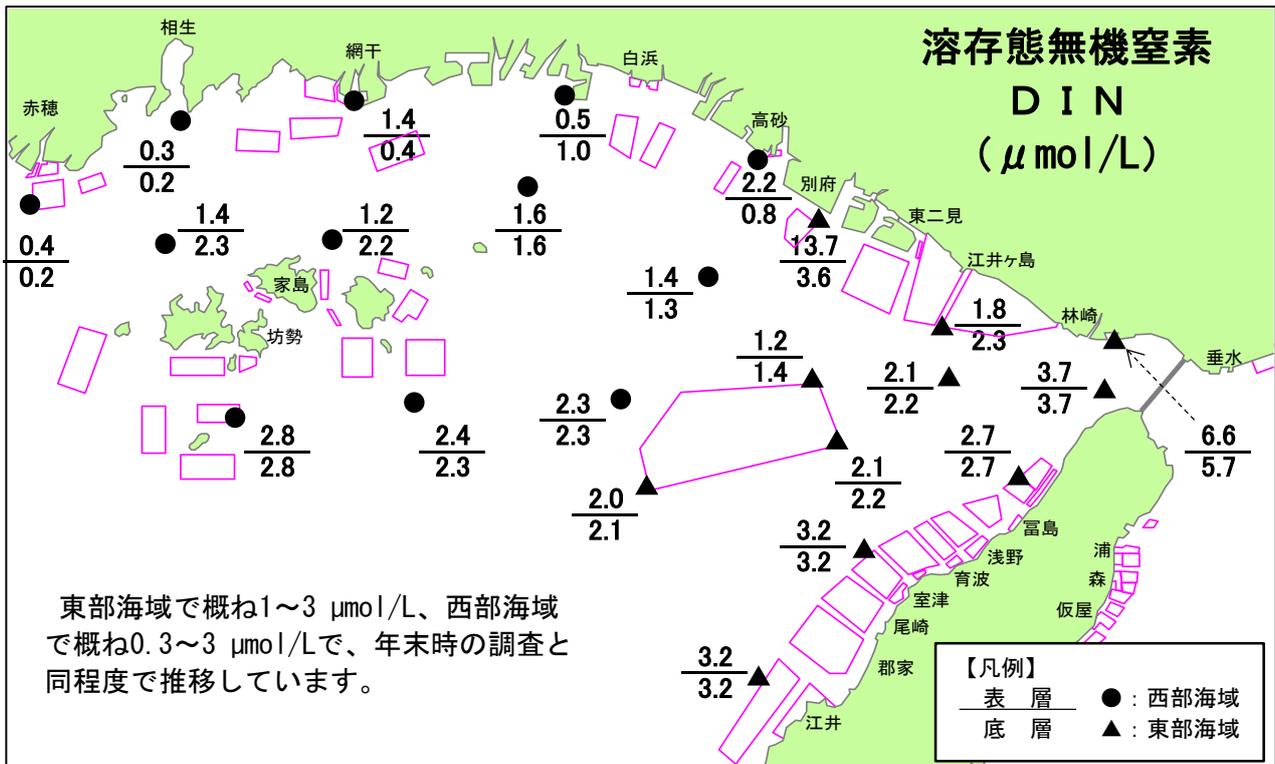
表層DIN濃度は東部海域で概ね1~3  $\mu\text{mol/L}$ 、西部海域で概ね0.3~3  $\mu\text{mol/L}$ で推移しています。大型珪藻のユーカンピアが別府~高砂沖で確認されており今後の動向にご注意ください。コスキノディスクス ワイレシーは減少傾向です。今後1週間の海域の栄養塩濃度は、現状維持か徐々に低下していくと考えられます。

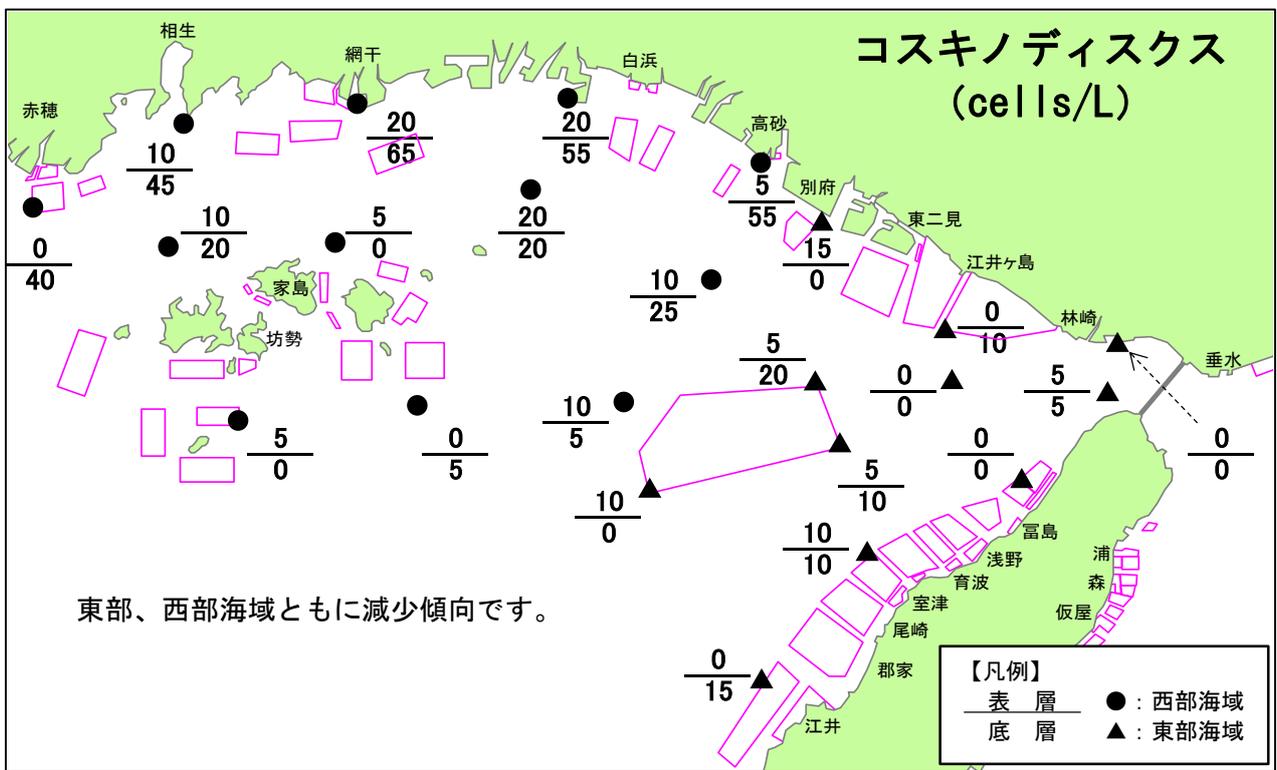
- ・兵庫県の情報: <http://www.hyogo-suigi.jp/>
- ・岡山県の情報: <https://www.pref.okayama.jp/page/684505.html>
- ・香川県の情報: <https://www.pref.kagawa.lg.jp/suisanshiken/jyouthou.htm>

【次回】 2025年1月17日発行予定  
 【参考】 栄養塩の単位  
 $\mu\text{mol/L} = \mu\text{g}\cdot\text{at/L} = \mu\text{M}$

## 【表層水温(°C)】

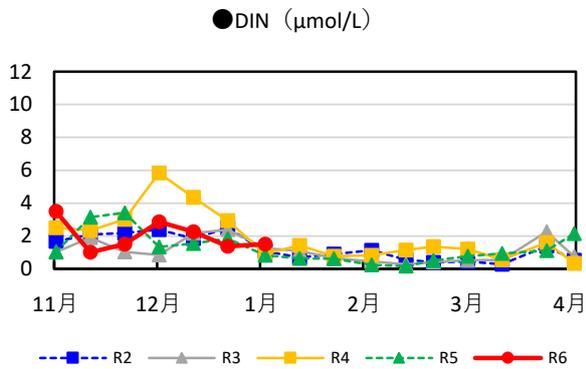
白浜以西: 9.7 ~ 11.0, 家島諸島周辺: 10.9 ~ 12.3, 江井ヶ島・高砂周辺: 10.8 ~ 11.7, 明石海峡付近・西浦: 12.2 ~ 12.8, 鹿ノ瀬周辺: 11.7 ~ 12.0



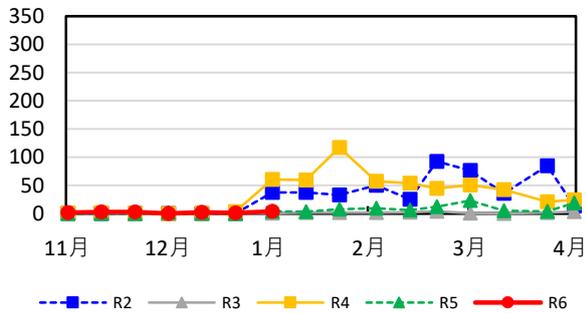


東部、西部海域ともに減少傾向です。

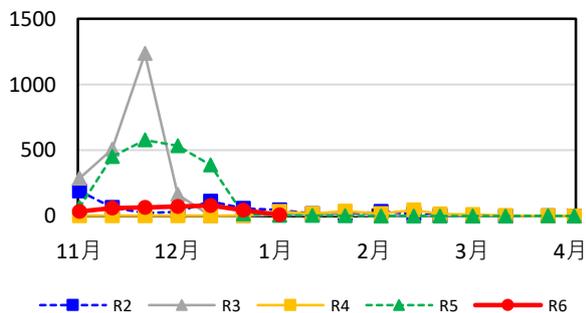
#### 西部(●)12点 表層 平均値



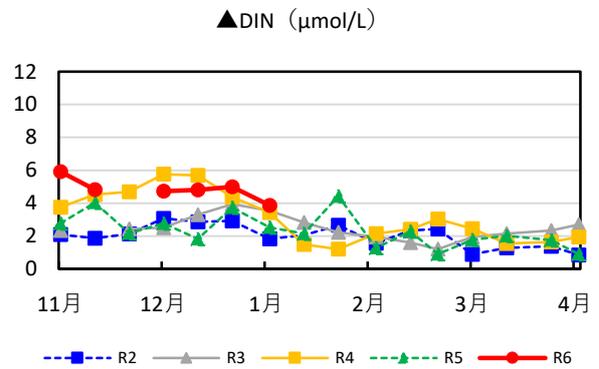
#### ●ユーカンピア細胞密度 (cells/mL)



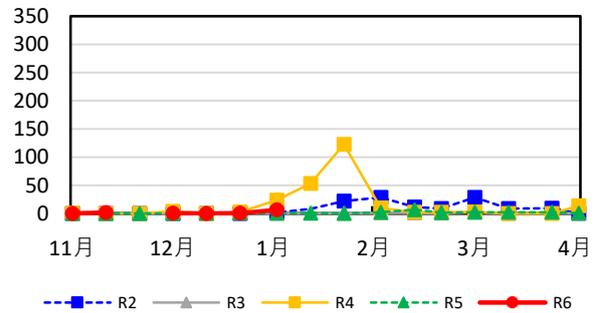
#### ●コスキノディスクス細胞密度 (cells/L)



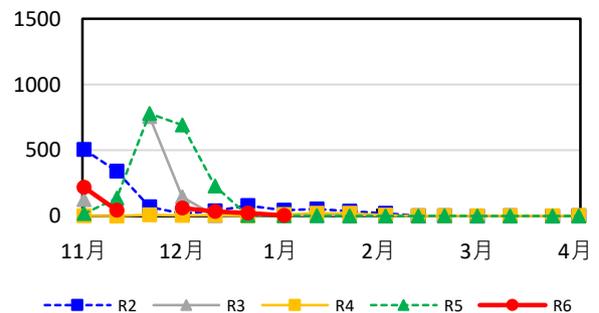
#### 東部(▲)11点 表層 平均値



#### ▲ユーカンピア細胞密度 (cells/mL)



#### ▲コスキノディスクス細胞密度 (cells/L)



※東部海域の11月下旬調査は悪天候により中止となりました